

臨床分子病態検査学講座

Clinical Laboratory and Molecular Pathology

教授 北島 勲 Isao Kitajima
准教授 仁井見英樹 Hideki Niimi

◆ 著書

- 1) 北島 勲. 新・血栓止血血管学, 検査と診療. 一瀬白帝, 丸山征郎, 村田満編. 京都: 金芳社; 2015. DOACs と凝固検査; p. 139-47. (2015 年未掲載分)
- 2) 北島 勲. スタンダード検査血液学. 第 3 版. 日本検査血液学会編. 東京: 医歯薬出版株式会社; 2016. 血管の異常; p. 345-52.
- 3) 北島 勲. 血栓塞栓症 UPTODATE. 医学のあゆみ. 2016 May; 257(7): 739-88.
- 4) 仁井見英樹. 敗血症の起炎菌の迅速検出・同定. 検査と技術. 2016 May; 44(5): 366-9.
- 5) 仁井見英樹. 敗血症起炎菌の新たな迅速同定法. バイオサイエンスとインダストリー. 2016 Sep; 74(5): 422-4.

◆ 原著

- 1) Yoneda N, Yoneda S, Niimi H, Ueno T, Hayashi S, Ito M, Shiozaki A, Urushiyama D, Hata K, Suda W, Hattori M, Kigawa M, Kitajima I, Saito S. Polymicrobial Amniotic Fluid Infection with Mycoplasma/Ureaplasma and Other Bacteria Induces Severe Intra-Amniotic Inflammation Associated with Poor Perinatal Prognosis in Preterm Labor. *Am J Reprod Immunol.* 2016 Feb; 75(2): 112-25. doi: 10.1111/aji.12456. PubMed PMID: 26668114.
- 2) Yoneda S, Shiozaki A, Yoneda N, Ito M, Shima T, Fukuda K, Ueno T, Niimi H, Kitajima I, Kigawa M, Saito S. Antibiotic Therapy Increases the Risk of Preterm Birth in Preterm Labor without Intra-Amniotic Microbes, but may Prolong the Gestation Period in Preterm Labor with Microbes, Evaluated by Rapid and High-Sensitive PCR System. *Am J Reprod Immunol.* 2016 Apr; 75(4): 440-50. doi: 10.1111/aji.12484. PubMed PMID: 26777387.
- 3) Kobayashi S, Hida Y, Ishizaki H, Inoue E, Tanaka-Okamoto M, Yamasaki M, Miyazaki T, Fukaya M, Kitajima I, Takai Y, Watanabe M, Ohtsuka T, Manabe T. The active zone protein CAST regulates synaptic vesicle recycling and quantal size in the mouse hippocampus. *Eur J Neurosci.* 2016 Sep; 44(5): 2272-84. doi: 10.1111/ejn.13331.
- 4) Mochida S, Hida Y, Tanifuji S, Hagiwara A, Hamada S, Abe M, Huan M1, Kitajima I, Sakimura K, Ohtsuka T. SAD-B Phosphorylation of CAST Controls Active Zone Vesicle Recycling for Synaptic Depression. *Cell Rep.* 2016; 16: 1-13. doi: 10.1016/j.celrep.2016.08.020.

◆ 症例報告

- 1) 金谷雄平, 高松和弘, 下江 豊, 仁井見英樹, 北島 勲, 栗山 勝. 先天性アンチトロンビンⅢ欠損症による脳静脈洞血栓症を併発した多発性硬化症. *臨床神経.* 2016; 56: 248-54.

◆ 総説

- 1) 一瀬白帝, 和田英夫, 惣宇利正善, 橋口照人, 矢富 裕, 北島 勲, 朝倉英策, 岡本好司, 家子正裕, 山本晃士, 江口 豊. 自己免疫性出血病 FXIII/13 診療ガイド. Guidance on diagnostic criteria for autoimmune hemorrhaphillia FXIII/13(AHFFXIII/13). *日血栓止血会誌.* 2015; 26(6): 653-68. (2015 年未掲載分)
- 2) 北島 勲. 炎症と Xa. *Xa-Nexia.* 2016; 4: 10-1.
- 3) 北島 勲. DOAC に対する凝固検査 UP-TO DATE. *日血栓止血会誌.* 2016; 27(4): 481-8.
- 4) 北島 勲. 直接経口凝固因子阻害薬 (DOAC) の薬理作用と臨床検査. *臨床病理.* 2016; 64(8): 972-9.
- 5) 松本祐之, 北島 勲. 臨床検査領域におけるグローバル化の推進. *臨床病理.* 2016; 64(8): 895-7.

◆ 学会報告

- 1) Ueno T, Niimi H, Yoneda N, Yoneda S, Mori M, Saito S, Kitajima I. Eukaryote-Made Taq Polymerase Enables Reliable Detection of Pathogens in Amniotic Fluid of Preterm Labor Cases-Development of a Novel Nested-PCR-Based Assay for Detecting Mycoplasma, Ureaplasma, other Bacteria and Fungi in Amniotic Fluid Samples. The 32nd World Congress of

Biomedical laboratory Science; 2016 Sep 1; Kobe.

- 2) Sugie K, Ueno T, Niimi H, Hayashi S, Mori M, Yamamoto Y, Saito S, Kitajima I. Melting Temperature (Tm) Mapping Method -A Novel Method for Rapid Identification of Unknown Pathogenic Microorganisms within Three Hours of Sample Collection. The 32nd World Congress of Biomedical laboratory Science; 2016 Sep 1; Kobe.
- 3) 北島 勲. 凝固線溶系に関する最近の話題. 第 28 回 Education Seminar in Cardiology : 日本医師会生涯教育 ; 2016 Jan 26 ; 東京.
- 4) 北島 勲. 抗 VWF 自己抗体検出のためのイムノクロマト法に関する研究. 厚生労働科学研究委託費 (難治性疾患実用化研究事業) 一瀬班発表会 ; 2016 Feb 11 ; 東京.
- 5) 北島 勲. DOAC に対する血液凝固検査の使い方 (オーバービュー). 第 10 回日本血栓止血学会学術標準化委員会シンポジウム ; 2016 Feb 20 ; 東京.
- 6) 北島 勲. 血管病変の未病状態を診断する血管内皮機能検査法の開発. 平成 27 年度学長裁量経費共同研究報告会 ; 2016 Mar 3 ; 富山.
- 7) 北島 勲. 直接トロンビン阻害薬の可能性を探る. プラザキサスペシャルインタビュー ; 2016 Mar 7.
- 8) 北島 勲. 血栓止血学からみたトロンビン阻害薬の有用性. 第 4 回 Stroke Expert Meeting in 千葉 ; 2016 Mar 10 ; 千葉.
- 9) 北島 勲. 経口抗凝固薬 DOAC の薬理作用と臨床検査. 長崎 Roche seminar ; 2016 Jun 3 ; 長崎.
- 10) 北島 勲. 凝血的視点からの DVT の病態. 抗凝固薬の適正使用を考える会 ; 2016 Jun 22 ; 富山.
- 11) 北島 勲. NOAC/DOAC の薬理作用と血液凝固検査. 佐賀県血液凝固検査セミナー日医奨学教育制度認定講座 ; 2016 Jun 24 ; 佐賀.
- 12) 北島 勲. 血栓止血学からみたトロンビン阻害薬有用性. STROKE Meeting 2016 ; 2016 Jul 1 ; 名古屋.
- 13) 北島 勲. 直接経口抗凝固薬 (DOACs) の薬理作用と凝固検査への影響. 第 6 回血液検査機器技術セミナー ; 2016 Sep 22 ; 横浜.
- 14) 北島 勲. トロンビンを巡る DOAC の薬理作用と血液凝固検査の最近の話題. 新潟県凝固線溶研究会 ; 2016 Nov 19 ; 新潟.
- 15) 北島 勲. 血液凝固検査 UPDATE. 平成 28 年日本衛星検査技師会中四国医学検査学会 ; 2016 Nov 26 ; 高知.
- 16) 北島 勲. 血栓止血学からみたトロンビン阻害薬の有用性. 上越 Network Meeting ; 2016 Dec 7 ; 上越.
- 17) 北島 勲. ダビガトラン中和剤の効果と検証. ダビガトラン血液学アドバイザーボード会議 ; 2016 Dec 17 ; 東京.
- 18) 岡部素典, 吉田淑子, 坂本純子, 北島 勲, 小池千加, 齋藤 滋, 二階堂敏雄. ハイパードライヒト乾燥羊膜の芽胞菌に対する殺菌効果 : 抗生物質との比較. 第 15 回日本再生医療学会総会 ; 2016 Mar ; 大阪.
- 19) 富山隆介, 野手良剛, 北島 勲. 新規プロテイン S 測定試薬によるプロテイン S 比活性の臨床的有用性の検討. 第 55 回日本臨床検査医学会東海北陸支部総会, 第 332 回日本臨床化学会東海北陸支部例会連合大会 ; 2016 Mar 6 ; 浜松.
- 20) 内山賢子, 山岸奈々, 塩崎真弓, 小澤綾佳, 市田路子, 松尾辰朗, 芳村直樹, 北島 勲. 胎児期より心エコー追跡により早期治療が実施できた右房内血管腫の一例. 第 55 回日本臨床検査医学会東海北陸支部総会, 第 332 回日本臨床化学会東海北陸支部例会連合大会 ; 2016 Mar 6 ; 浜松.
- 21) 道野淳子, 安村 敏, 富山隆介, 中出祥代, 佐竹伊津子, 島 京子, 在田幸太郎, 和田暁法, 村上 純, 北島 勲. ABO 血液型重型における遺伝子解析の実績と有用性について. 第 64 回日本輸血細胞治療学会 ; 2016 Apr 28 ; 京都.
- 22) 佐竹伊津子, 安村 敏, 富山隆介, 中出祥代, 道野淳子, 島 京子, 在田幸太郎, 和田暁法, 村上 純, 北島 勲. 術後に特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) を発症した 1 症例. 第 64 回日本輸血細胞治療学会 ; 2016 Apr 28 ; 京都.
- 23) 三原 弘, 石木 学, 廣川慎一郎, 関根道和, 北島 勲. 富山大学医学教育センターにおける教育支援, ICT の活用の取り組み. 第 48 回日本医学教育学会大会 ; 2016 Jul 29 ; 大阪.
- 24) 富山隆介, 野手良剛, 北島 勲. プロテイン S 活性比と D ダイマー値の関連性についての検討. 第 27 回日本臨床化学会東海北陸支部総会, 第 35 回日本臨床検査学会東海北陸支部例会連合大会 ; 2016 Jul 30 ; 金沢.
- 25) 関口敬文, 森田美香, 坂本純子, 野手良剛, 北島 勲. 微生物検査における質量分析装置 MADI-TOF-MS 導入に関する有用性の検討. 第 27 回日本臨床化学会東海北陸支部総会, 第 35 回日本臨床検査学会東海北陸支部例会連合大会 ; 2016 Jul 30 ; 金沢.
- 26) 富山隆介, 野手良剛, 北島 勲. 新規プロテイン S 測定法によるプロテイン S 比活性の臨床的有用性の検討. 第 63 回日本臨床検査医学会学術集会 ; 2016 Sep 1 ; 神戸.
- 27) 吉田隼太, 上野由美, 森田美香, 片沼晶子, 谷みね子, 細谷孝子, 桑原卓美, 野手良剛, 釣 裕之, 西田直徳, 中

坪久代, 野村恵子, 北島 勲. 破碎赤血球を伴った巨赤芽球貧血の1例. 第41回北陸臨床病理集談会; 2016 Sep 10; 福井.

- 28) 上野智浩, 富山隆介, 野手良剛, 仁井見英樹, 北島 勲. 遺伝子検査の重要性が確認されたプロテイン S 徳島の2症例. 第41回北陸臨床病理集談会; 2016 Sep 10; 福井.
- 29) 謂原 博, 廣田晃一, 三原雅一, 北島 勲, 山下 峰, 野村文夫, 西本 基, 橋詰直孝, 戸谷誠之. 自動分析機による血清 25-ヒドロキシビタミン D 測定値の標準化: SRM972a を校正に用いた測定. 第56回日本臨床化学年次学術集会; 2016 Dec 2; 熊本.
- 30) 上野智浩, 富山隆介, 仁井見英樹, 北島 勲. 比活性測定で検出されなかったプロテイン S 徳島と簡易遺伝子検査法構築の試み. 第56回日本臨床化学年次学術集会; 2016 Dec 2; 熊本.
- 31) 仁井見英樹. 敗血症起炎菌迅速同定法 (Tm mapping 法) の開発. 第56回日本臨床化学年次学術集会; 2016 Dec 3; 熊本.

◆ その他

- 1) 北島 勲. 新任のご挨拶. 富山大学医学部後援会会報. 2016; 49-2.
- 2) 北島 勲. 地域医療支援学講座閉講にあたって 軌跡とその功績. 平成 27 年度富山大学医学薬学研究部 (医学) 地域医療支援学講座活動報告書. 2016; 3.
- 3) 北島 勲. von Willebrand 因子抗体症例の調査と実験の実施. 厚生労働科学研究補助金難治性疾患等政策研究事業. 自己免疫性出血性症治療の「均てん化」のための実態調査と「総合的」診療指針の作成に関する研究平成 27 年度研究報告書. 2016; 35-6.
- 4) 北島 勲. 医学長就任のご挨拶. 富山大学医学部同窓会会報. 2016; 25: 4-5.
- 5) 小林洋一, 北島 勲, 江頭正人, 堀中繁夫. 超高齢化社会を迎えたわが国に適した抗凝固療法. Medical Tribune. 2016; 49(11): 8-9.
- 6) 北島 勲. 医療のグローバル化に対応した検査情報共有化と共用基準範囲. 臨床検査精度管理調査報告書. 2016; 28: 1.
- 7) Niimi H, Kitajima I. PCR primer set for bacterial DNA amplification, kit for detecting and/or identifying bacterial species, and methpd for detecting and/or identifying bacterial species. Application No.14853073.6-1404.PCT/JP2014076864. 2016 Nov 5. (European patent)